

北海道道南会 会長葉袋泰子 副会長島田瑞子 副会長三村寿雄	柏・北海道人会 世話人一同
東京美唄会 会長吉見昭徳 事務局長三井照夫	東京白老会 会長望月豊 副会長阪正行 副会長堀川哲夫
東京東神楽会 会長安井規雄 副会長増田晴紀 事務局長大井忠夫	東京深川会 相談役杉村肇 会長関豊



去る、8月22日～25日まで、ふるさと遠別合同交流会に参加をして参りました。この東京・札幌・旭川の各会と町民との交流会は、役場の経済課、佐藤課長を中心に行委員会が発足され、商工会の緒方氏を委員長とし、企画立案されました。東京会は20名の参加。22日暑い暑い東京を離れ、札幌へ。この日は市内で一泊。久しぶりに友人とすき野のネオン街へと消えました。

翌朝、札幌の会員さんと一緒に市内を散歩。久しくぶりに友人とすき野のネオン街へと消えました。

ふるさと遠別合同交流会に参加

東京遠別会 副会長 西島秀雄

第8回くまげら杯 パークゴルフ大会		
東京幕別会 会員部会		松浦博明
十勝ふるさと会連合会主催・東京幕別会主管の第8回くまげら杯パークゴルフ大会は、平成26年5月31日(土)、初夏の日差しの中、埼玉県志木市秋ヶ瀬スポーツセンター志木リバーサイドパークゴルフ（荒川河川敷）のコースで開催された。今年は、東京ふるさと新得会、東京鹿追会、東京十勝池田会、東京十勝浦幌会、東京幕別会、連合会の6つの会から33名（男性25名、女性7名、中学生以下6名）が参加した。親子孫3代での参加もあり、家族、		
富士見道の駅「とんがり館」での昼食後、遠別港の見学、郷土資料館では入植者たちの歴史の流れを教育委員会の担当者が説明を受け、あまりの懐かしさに暫く釘づけとなりました。先人達の苦労が今の町の礎となっているこ		
とを強く感じました。		

その後、降りしきる雨の中、一路バスで宿に向かいに到着。いよいよ4時30分より、会場の「マナピー21」で交流会が始まりました。各ふるさと会が集まり50名、町の人たちが60名の参加。会場はお酒、郷土料理が並べられ、遠別樹遠太鼓でオープニング。笛川町長はじめ、各会の会長さんの挨拶。乾杯は千葉議長の音頭で懇親会に移りました。懐かしい先輩、後輩に会い楽しい時間はあつという間に過ぎていきました。

翌24日は、バスにて名所回くまげら杯パークゴルフ大会は、平成26年5月31日(土)、初夏の日差しの中、埼玉県志木市秋ヶ瀬スポーツセンター志木リバーサイドパークゴルフ（荒川河川敷）のコースで開催された。今年は、東京ふるさと新得会の北久東京ふるさと新得会の北久勝利さん、女子の部「メノコ杯」優勝は、東京ふるさとは東京幕別会の吉本雅幸さん、準優勝は東京幕別会の桑原鈴木栄子さん。

大会の結果は、何時も使っているマイクラブも持参せず、無欲の境地で臨んだ真撮影のあと、熱戦が繰り広げられた。大会の結果は、何時も使っているマイクラブも持参せず、無欲の境地で臨んだ真撮影のあと、熱戦が繰り広げられた。大会の結果は、何時も使っているマイクラブも持参せず、無欲の境地で臨んだ真撮影のあと、熱戦が繰り広げられた。

ころを通り、昔話に花が咲きました。

25日は、町役場を表敬訪問。町長さんをはじめ、実行委員の人たちにお礼を述べ、また、ふるさと納税をし、帰路につくため10時30分バスにて千歳空港に向かいました。途中、水田発祥の地や、本原野など、かつて自分たちが生活していたと遠別町の皆様、ありがとうございました。

の長旅ではありましたが、車内では友人、姉妹が対面、電話に花が咲き、あつという間に到着。いよいよ4時30分より、会場の「マナピー21」で交流会が始まりました。各ふるさと会が集まり50名、町の人たちが60名の参加。会場はお酒、郷土料理が並べられ、遠別樹遠太鼓でオープニング。笛川町長はじめ、各会の会長さんの挨拶。乾杯は千葉議長の音頭で懇親会に移りました。懐かしい先輩、後輩に会い楽しい時間はあつという間に過ぎていきました。

翌24日は、バスにて名所回くまげら杯パークゴルフ大会は、平成26年5月31日(土)、初夏の日差しの中、埼玉県志木市秋ヶ瀬スポーツセンター志木リバーサイドパークゴルフ（荒川河川敷）のコースで開催された。今年は、東京ふるさと新得会、東京鹿追会、東京十勝池田会、東京十勝浦幌会、東京幕別会、連合会の6つの会から33名（男性25名、女性7名、中学生以下6名）が参加した。親子孫3代での参加もあり、家族、

ふるさと会、十勝全体での競技結果の発表と表彰、賞品授与が行われ、参加者が和氣あいあいと歓談し、交

流を深めました。